

ハイバッファー KRB シリーズ 取扱説明書

86. A

ハイバッファーをご用命いただき、誠にありがとうございます。

ハイバッファー「KRB シリーズ」は円筒状のケーシング内に緩衝パッドを積層して収めた構造をしており、ピストンでゴムを押さえて衝撃エネルギーを吸収します。

製品を取り付け使用する前に、この取扱説明書を注意深く読んでいただき、十分なご理解の上で正しく施工いただきますようお願い申し上げます。

この取扱説明書は工事終了後保守点検管理者に必ずお渡しください。

<取り付け方法>

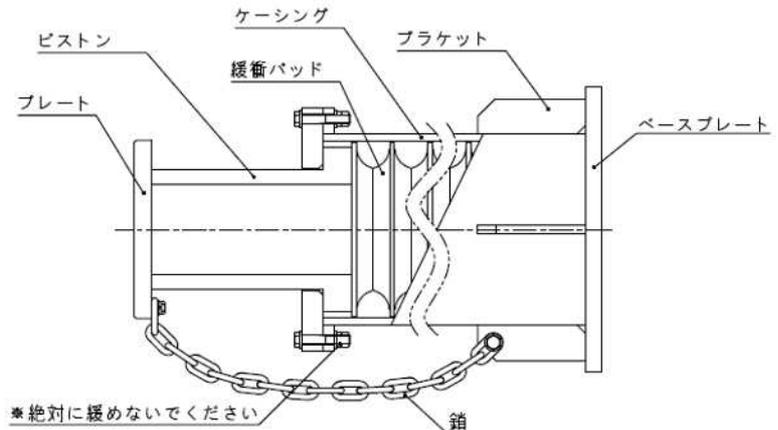
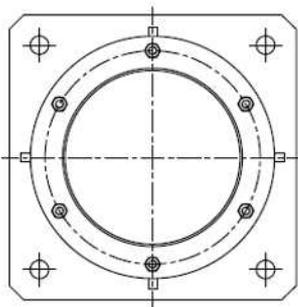
1. ゴム緩衝器を取り付け位置に合わせます。

横方向に取り付ける際は、鎖が下に垂れ下がるようにしてください。(下図参照)

2. ゴム緩衝器のベースプレート取り付け穴を通して付属のボルトを差し込みます。ナットは十分締め付けてください。

内容物の案内 (付属品)

本体	1
取り付けボルトセット	4
取扱い説明書(本書)	1



KRB-100は鎖、ブラケット、プレートはありません。
KRB-125はブラケットはありません。

<使用上の注意>

- ◇ゴム緩衝器は衝撃をプレート面 (ピストン) で垂直に受けるように取り付けてください。
- ◇ゴム緩衝器は剛性の高いフラットな取り付け面上に設置することを前提に設計しています。取り付け部の剛性がない場合はゴム緩衝器のベースプレートの変形などの原因になりますので、取り付け部を補強してください。
- ◇ゴム緩衝器の取り付けには付属のボルト、または同等な強度のボルトを使ってください。
- ◇衝突時にゴム緩衝器から異音が発生したり、ゴム緩衝器が変形したのを発見したときは直ちに交換してください。
- ◇両側取付で対抗させて使用する場合は、プレート (ピストン) の外径が同じもの同士を使うようにしてください。またウレタン緩衝器 KUB と対向させることは避けてください。
- ◇廃棄する場合は、廃棄物処理業者へご相談の上、処分してください。
- ◇作業時の安全確保には、十分な配慮をお願いします。



倉敷化工株式会社 産業機器事業部

<http://www.kuraka.co.jp/sanki/>

〒712-8555 岡山県倉敷市連島町矢柄四の町4630 TEL(086)465-1715(代)